

2026年度

高等専門学校専攻科科目等履修生
「 出 願 要 項 」



熊本大学大学院自然科学教育部
Graduate School of Science and Technology

目 次

1. 高等専門学校専攻科科目等履修生の概要	1
2. 受入人員	1
3. 出願資格等	1
4. 出願期間	2
5. 出願手続き	2
6. 検定料	3
7. 選考方法	3
8. 合格発表	3
9. 入学手続等	3
10. 修了認定	4
11. 修了後	4
12. お問い合わせ	4

【個人情報の取扱いについて】

熊本大学では、出願手続の際にお知らせいただきました住所・氏名等の個人情報は、入学者選考・合格通知・入学手続に係る手続及びその他法令で定める業務範囲で利用いたします。

なお、取得した個人情報は、「国立大学法人熊本大学個人情報保護規則」及び法令に基づき管理します。

◎ 非正規生（高等専門学校専攻科科目等履修生）の受入れについて

本学の教育（授業）・研究に支障のない場合に限り、選考の上、入学を許可する制度です。

1. 高等専門学校専攻科科目等履修生の概要

高等専門学校での教育と大学院での教育には違いがあり、それに戸惑う新生も少なくありません。高等専門学校専攻科科目等履修生は、熊本大学大学院自然科学教育部の推薦入試（出願時に共同研究教育プログラム関連書類を提出した者に限る。）に合格した方を対象として、早期の大学院教育を実施することで、大学院への円滑な接続に資することを目的としております。

なお、高等専門学校専攻科科目等履修生は、履修した科目の単位の修得が認められた場合には、熊本大学に入学した後に本学の単位として認定される先取り履修制度です。

2. 受入人員

若干名（本学の教育（授業）・研究に支障のない人数）

3. 出願資格等

熊本大学大学院自然科学教育部博士前期課程において開講している授業科目を履修する制度です。一般の学生（正規生）と同様に、試験等を受けて一定以上の成績を修めた場合は、その科目の単位を修得することができます。

I. 出願資格

次の2つの要件を両方とも満たす者が出願できます。

- （1）国内の高等専門学校専攻科に在学する者で、熊本大学大学院自然科学教育部博士前期課程の推薦入試に合格し入学を許可されたもの
- （2）次のいずれかの共同研究教育プログラム活動に参加した者
 - 1）高等専門学校の本科又は専攻科在籍時に、熊本大学でのインターンシップに参加した者（推薦入試の出願時にインターンシップ参加に関する書類を提出した者に限る。）
 - 2）高等専門学校の本科又は専攻科在籍時に、熊本大学の教員と共同研究を実施した者（推薦入試の出願時に共同研究実施に関する書類を提出した者に限る。）

II. 授業関係

1. 対象科目

- （1）別紙「高等専門学校専攻科科目等履修生開講科目一覧」を参照のうえ、希望科目を選択してください。
- （2）授業科目の詳細については、本学のホームページにシラバスを掲載しておりますので、こちらを参照してください。
（トップページ＞教育＞教育サポート・サービス）
https://www.kumamoto-u.ac.jp/kyouiku/kyouiku_support
- （3）選考により許可された科目を受講することができます。
- （4）高等専門学校専攻科科目等履修生として履修し修得した単位は、熊本大学大学院自然科学教育部博士前期課程に入学した後、本学の単位として認定されます。
ただし、10単位を上限とします。

2. 受講方法

オンライン、オンデマンド又は対面

基本的に熊本大学のオンライン講義又は eラーニングシステムを使用しての受講となりますので、インターネットに接続できる PC、タブレット等をご用意ください。また、授業によっては、決まった時間にアクセスすることを求められる場合があります。アクセス方法は、合格後にお知らせいたします。

熊本大学に来学できる方は対面で受講することもできます。

シラバスで確認して、入学志願書に希望受講方法を入力してください。

なお、高等専門学校専攻科の授業に支障なく、受講者の都合のよい時間に受講してください。

(1 回は 90 分相当の授業内容)。詳細は入学後に担当教員へお尋ねください。

3. 単位修得

履修した授業科目について試験等を受けて一定以上の成績を修めた場合には、その科目の単位を修得することができます。

Ⅲ. 在学期間

原則として当該年度に限ります。

4. 出願期間

2026年8月3日(月)～8月24日(月) 17時(必着)

5. 出願手続き

(1) 以下のメールアドレスに、高等専門学校専攻科科目等履修生へ出願を希望する旨のメールを送信してください。送信いただいたメールに、提出書類の様式等を、返信いたします。

※ 「4. 出願期間」に記載の期日までに提出書類が熊本大学に到着するよう、余裕をもって連絡してください。

大学院教務・国際担当メールアドレス：szkn-kyomu@jimu.kumamoto-u.ac.jp

件名：高等専門学校専攻科科目等履修生の出願について

本文：受験番号・氏名・高等専門学校専攻科科目等履修生へ出願希望を入力すること。

(2) 「レターパックプラス」にて郵送してください。その際、「品名」に『「高専専攻科科目等履修生」入学志願書在中』と朱書してください。(発送時に適用されるレターパックプラスの料金を必ず確認して、料金が不足する場合は、不足分の切手を貼るか最寄りの郵便局窓口から郵送してください。) 持参を希望する場合は、(1) のメールアドレスに、受験番号・氏名・提出書類持参希望の旨・持参予定日を連絡してください。

なお、熊本大学は、8月10日(月)～14日(金)の期間は夏季一斉休業等のため、窓口は開いていませんので留意してください。

〔提出先〕 〒860-8555 熊本市中央区黒髪2丁目39番1号

熊本大学教育研究支援部

自然科学系事務課大学院教務・国際担当

TEL : 096-342-3013・3016

提出書類等	提出該当者	摘 要
入学志願書	全 員	所定用紙 ・必要事項を入力したあと、A 4 サイズで印刷してください。 ・写真は、<u>上半身脱帽正面向きで出願 3 か月以内に撮影したもの</u>を使用してください。
住所票	全 員	所定用紙 ・合格通知書の送付先(日本国内)を入力してください。 ・必要事項を入力したあと、A 4 サイズで印刷してください。

●提出にあたっての注意点

- ① 入学志願書及び住民票の住所は、郵便により連絡のとれる日本国内の住所を入力してください。(転居を予定されている方は事前に必ず郵便局に「転居届」を提出し、転送の手続きを行ってください。)
- ② 出願書類に不備がある場合、受理できないことがあります。
- ③ 出願書類を受理した後は、書類の返却はできません。
- ④ 電話やメール等による出願書類到着確認の問い合わせには一切応じません。到着確認を行いたい場合は、郵便追跡サービス(レターパックプラスに記載されている「お問い合わせ番号」が必要です。)により確認してください。
- ⑤ 入学後、提出書類及び記載事項に虚偽の内容が発見された場合には、入学許可を取り消すことがあります。

6. 検定料

高等専門学校専攻科科目等履修生の出願に係る検定料は、無料です。

7. 選考方法

書類選考

8. 合格発表

合格者には、9月中旬頃に「合格通知書」等を送付します。

なお、電話・メール等による合否の照会には一切応じません。

9. 入学手続等

入学手続きの期間及び方法等、手続きの詳細については、合格通知書送付の際に同封してお知らせします。

(1) 入学手続期間

9月中旬頃

(2) 提出書類等

①誓約書 ②保証書 ③カラー写真(縦4cm×横3cm)・・・など

(3) 入学料及び授業料

高等専門学校専攻科科目等履修生として本学に入学する場合、入学料及び授業料は、無料です。

※ 令和9年4月に正規生と入学する際の入学料及び授業料が免除されるわけではありません。正規生としての入学料及び授業料の免除を希望する場合は、入学手続きのときに、別途申請が必要です。

(4) 入学手続き時の注意事項

- 1) 入学手続期間中に入学手続きを行わなかった者は、入学を辞退したものとして取り扱います。
- 2) 入学した当初の月(10月)の初日以降に入学辞退の申し出があった場合は、受け付けることができないため、「退学」の扱いとなります。
- 3) 履修科目の開講学期当初の月(10月)の初日以降に、履修する授業科目の変更や取り消しはできません。

10. 修了認定

履修期間にかかわらず、履修した科目の修了認定可否は3月末までに行います。

11. 修了後

高等専門学校専攻科科目等履修生として修得した単位は、熊本大学に入学した後、本学の単位として認定されます。

受講した科目の単位が認定されているかどうかは、「12. お問い合わせ」にお尋ねください。

なお、入学年度により、高等専門学校専攻科科目等履修生として履修した科目と単位認定科目の名称が異なる場合がありますが、同内容の科目において単位認定されます。

12. お問い合わせ

高等専門学校専攻科科目等履修生について不明な点などがありましたら、本件担当にお問い合わせください。

メールで問い合わせる際は、受験番号・氏名・高等専門学校名を、メール本文に必ず明記してください。

〒860-8555 熊本市中央区黒髪2丁目39番1号

熊本大学教育研究支援部

自然科学系事務課大学院教務・国際担当

TEL : 096-342-3013・3016

e-mail : szkn-kyomu@jimu.kumamoto-u.ac.jp

高等専門学校専攻科科目等履修生開講科目一覧

【記号の説明】 ○：併用（対面主） ◎：併用（遠隔主） △：対面 ◆：遠隔

専攻	教育プログラム	開講時期	
		後期	集中
土木建築学	社会基盤工学 地域デザイン	△応用環境地盤工学 △社会基盤計画論 △環境防災マネジメント ○水文工学 ◆建設材料学	
	建築学	○復旧・復興デザイン特論 △建築荷重論 △鉄筋コンクリート構造特論 ○建築構造学演習Ⅱ △建築環境学演習Ⅱ △建築環境学演習Ⅲ △西洋建築史特論 △景観情報学演習 △建築設計B	
機械システム 工学	機械工学 機械システム	△流体工学特論Ⅱ △熱工学特論 ○材料加工学特論 △マイクロ・ナノファブリケーション ◆生体医工学特論 △機器分析学特論 △先進接合工学 △知能移動機械論 ○知的システム特論 △固体力学特論	
電気電子工学	電気工学 電子工学	△高電圧パルスパワー工学特論 △植物バイオエレクトロニクス ◆光計測工学特論 △衝撃波バイオエレクトロニクス科学 ○無線通信工学特論 ◎放電プラズマ工学特論 ◆システム制御工学特論Ⅱ ◎信号・画像処理特論Ⅱ	◎電力フロンティア工学特論A ◎電力フロンティア工学特論B
材料・応用化学	応用生命化学 応用物質化学	△高分子複合材料特論 ◆生物分析科学特論	△ケミカルバイオロジー特論

専攻	教育プログラム	開講時期	
		後期	集中
		△医用ナノ材料学 ◆酵素機能化学特論 ○構造無機化学特論 ○無機材料化学特論 ○機能材料プロセス工学特論 △固体材料分析化学特論 ○炭素材料化学特論	
	物質材料工学	△材料界面電子化学 ◎原子力材料工学 △計算材料工学 ○環境材料強度学 ◆先端材料工学 ◆先端材料評価学 ◆マクロ構造評価学 △構造材料評価学	
半導体・ 情報数理	半導体システム	◎誘電体材料工学 ◆先端材料工学 △薄膜プロセス工学特論Ⅰ △半導体シミュレーション特論Ⅰ ○半導体プロセス特論Ⅰ △半導体インフォマティクス特論Ⅰ △次世代半導体工学特論Ⅰ ○集積システム設計工学特論Ⅰ △集積回路工学特論Ⅰ △コンピュータビジョン △計算機セキュリティ特論 ○メディア情報処理論 ◆プログラム言語論 ◆人工知能工学特論 △音響信号処理特論 ◎応用変分解析 △確率論と数値解析 ◆グラフ理論特論 ◆符号理論特論	
	情報数理	△コンピュータビジョン △計算機セキュリティ特論 ○メディア情報処理論 ◆プログラム言語論	

専攻	教育プログラム	開講時期	
		後期	集中
		◆人工知能工学特論 △音響信号処理特論 ◎応用変分解析 △確率論と数値解析 ◆グラフ理論特論 ◆符号理論特論	